

～書道パフォーマンス甲子園をPR～
オリジナルフレーム切手 7/26 (金)



日本郵便株式会社四国支社が地域振興を目的に四国中央市をPRするため、書道パフォーマンス甲子園の歴代優勝校の作品やポスターを題材にした80円切手10枚で構成されたシートを作成したもので、東予の郵便局や四国4県の各中央郵便局で計1,000枚を販売しました。

～迫力あるプレーの連続～
四国アイランドリーグ 7/20(土)



浜公園川之江野球場で四国アイランドリーグplus公式戦・愛媛マンダリンパイレーツ対香川オリーブガイナズとの試合が行われました。迫力あるプレーの連続に、訪れたファンの歓声が球場中に響き渡っていました。試合は7対5で愛媛マンダリンパイレーツが勝利を収めました。

～自分自身にふさわしい生き方を～
高繁勝彦講演会 7/26 (金)



福祉会館で、アドベンチャー・ランナー高繁勝彦講演会～みんなが繋がる みんなと繋がる～が開催されました。高繁さんは、世界各地をランニングしており、冒険旅行を通じて見てきたもの・感じてきたことを話されました。参加者は、高繁さんの話に熱心に耳を傾けていました。

～四国を代表する高校演劇部が集結～
第14回四国高等学校演劇祭 7/21 (日)



市民会館川之江会館で、四国中央市ふれあい大学の一環として第14回四国高校演劇祭が行われました。今回の参加校は、川之江高等学校を含む四国内の5校。参加した高校生たちは、日頃の練習の成果を発揮して情熱あふれる演技を行い、お互いの技術の習得を図り、交流を深めました。

～ボーイスカウト交流事業～
タジキスタンから来日 7/29 (月)



タジキスタンからのボーイスカウト3名と、ボーイスカウト四国中央第二団のメンバーらが表敬訪問しました。タジキスタンのボーイスカウトで指導者をしているラストム・カリモヴさんは、「他の市とも交流プログラムをしているが、四国中央市に来られてとても嬉しいです」と話していました。

～プロの試合に挑戦～
西日本グローブ空手選手権優勝 7/22 (月)



武勇会キックボクシングジム井上道場所属の川之江北中学校1年佐々木和斗君とプロ選手である国立新居浜工業高等専門学校しんきゅうの宇田尚汰君しやうたが市長を表敬訪問しました。2人は9月22日(日)、松山市で開催されるジャパンキックボクシングイノベーションのプロの試合に出場します。

～ご冥福をお祈りします～
愛媛県戦没者追悼式

8/15 (木)



全国各地で戦没者追悼式が行われました。本県では、ひめぎんホールで開催され、本市から遺族や市長、市議会の代表者が参列しました。

また、市内各所にある慰霊塔や慰霊碑にも朝早くから多くの市民が訪れ戦没者の冥福と世界の平和を祈りました。

～心新たに一步を踏み出す～
新宮成人式

8/14 (水)



新宮公民館で新成人4人が参加して成人式が行われました。式典では篠原市長が激励の言葉を述べた後、新成人を代表して脇遥香さんが「感謝の気持ちを忘れず、出会った全ての人たちの幸せを喜ぶことができるよう、ひとつひとつの出会いを大切にします」と新成人としての決意を新たに述べました。

～避難生活を体験～
青少年防災キャンプ

8/2～8/4



愛媛県教育委員会主催の青少年防災キャンプが金田公民館で行われました。この事業は、参加者自らの安全確保と災害発生時や事後の行動のあり方について理解を深め、身を守るための日頃の備えを体験的に学ぶとともに、防災意識の向上と青少年の体験活動の推進を図ることを目的に実施されました。

～株式会社ハローズと協定～
災害時における支援協力

8/2 (金)



本市と株式会社ハローズによる「災害時における支援協力に関する協定」調印式がありました。これは、災害時などに生活物資の安定供給を行うことにより、市民生活の早期安定を図ることを目的としており、今後は災害時などに同社から生活物資の供給協力と救援場所としての無償提供が行われます。

～地域・福祉力の向上をめざして～
共生社会を創る

8/17 (土)



土居文化会館（ユーホール）で、「共生社会を創る」が開催されました。厚生労働省厚生労働事務次官の村木厚子さんの基調講演をはじめ、シンポジウムや社会福祉法人むそう理事長である戸枝陽基さんによる講演、また井原巧参議院議員や篠原市長らと交えた特別会談も行われました。

～熱くも冷たい水鉄砲バトル～
霧の森夏まつり

8/13～8/15



霧の森夏まつりで謎解き宝探しゲームや輪投げなどのミニ縁日、14日（水）には20名の参加者による水鉄砲バトルが行われました。猛暑日が続く中、山の涼しさを求めて訪れた多くの家族連れが、夏まつりのイベントや施設横を流れる馬立川で水遊びをするなどして楽しみました。

～NPB ガールズトーナメント 2013～
市内の3選手が愛媛県代表

8/7 (水)



NPB ガールズトーナメント 2013 に愛媛県代表選手として選出された星川ももさん、吉岡桃子さん、神野百花さんが、表敬訪問しました。3名は、愛媛県代表「マドンナジュニア愛媛」の一員としてプレーします。選手らは「日頃の練習成果を発揮して頑張ってきたと思います」と話していました。

～自己ベストを目指して～
全国小学生陸上競技交流大会

8/2 (金)



VIVID 陸上競技クラブの松柏小学校6年篠原黎陽君が全国大会出場への報告に市長を表敬訪問しました。篠原君は「自己ベストを出して、悔いのない走りをしたいです」と力強く抱負を述べ、8月23日（金）・24日（土）、神奈川県で開催された第29回全国小学生陸上競技交流大会に出場しました。

～地元開催の愛媛国体を目指して～
全日本少年フェンシング大会入賞

8/9 (金)



全日本少年フェンシング大会で、入賞した三島フェンシングクラブのメンバーが市長を表敬訪問しました。市長は「愛媛国体でフェンシング種目は地元開催となるため、これからも一生懸命練習して、フェンシングを盛り上げていってください」と激励の言葉を贈っていました。

～柔道全国大会出場～
目指すは全国制覇！

8/5 (月)



柔道の全国大会に出場する総勢13名の市内小学・中学・高校生らが市長を表敬訪問しました。全国大会に向けて、選手は「県の代表として恥ずかしくないよう戦ってきたい」と抱負を語り、市長は「県下トップレベルの実力をもって、ぜひとも頑張ってください」と激励の言葉を贈っていました。

市長の
ひとりごと



四国中央市長
篠原 実

テーマ
感謝

先日、多くの方々のご尽力を頂き、無事盛会に「書道パフォーマンス甲子園」を終了することができました。今までは、それなりの立場での参加であったが、基本的には一人の観客として観てきた。今回、自分が主催者として携ってみると、全然違うものであった。市職員のスタッフが、何か月も前から準備されていたし、当日も裏方に徹して、民間スタッフやボランティアの高校生と一緒に汗をかいて支えてくれた。出場している高校生みなさんの演技も素晴らしいことながら、自分はその裏方みなさんに心から感謝しているとともに、その運営に心動かされた。私にとっては、そのことの方がより感動があったと言ってもいい。昼休みを挟んで、2時間ほど抜けて、栄町の「紙まつり」を見に行った以外、ほとんど出場している高校生の演技を見せられてもらった。

私は、専門的なことはわからないが、鳥取東高校の悔しさ（連続優勝を狙っていた）や、優勝した大分高校の貫禄さを感じた演技は、妥当な審査であったと思った。地元の三島高校の出場した本人たちは、3位という成績に満足はしていないかも知れないが、我々としては、一応、面目は保ったことになった。

後日ある人から、自分が表彰式にスタッフと同じようにTシャツで舞台上上がったが、受賞者から見れば、それなりのスーツを着ていた方がより良かったのではないかと指摘をいただいた。なるほどと思うところもあり、来年は一考を要するかと考えている。

南海放送のみなさん、司会を巧みな間合いで進行して貰ったやのひろみさんや和氣アウンサーにも心からお礼を申し上げます。

一つひとつのイベントに、職員のみなさんや関係スタッフの方々の献身的な努力があり、継続されていることにも心を打たれるものがある。

本当にありがとう。

夏の思い出 楽しかった夏



かわのえ夏まつり花火大会



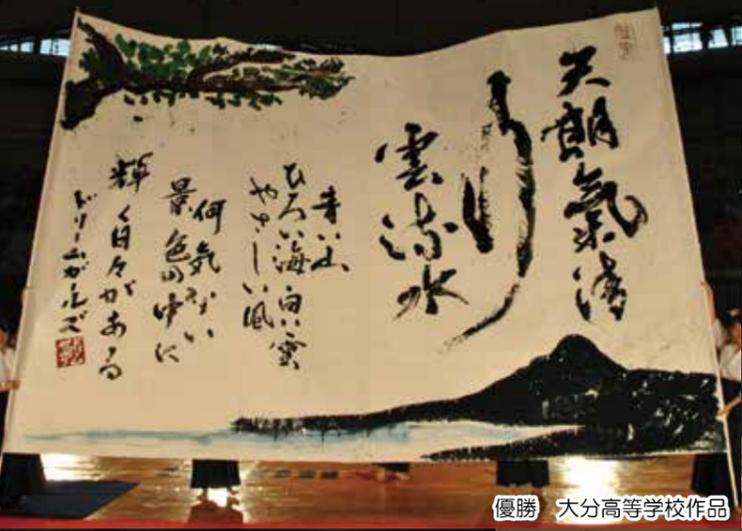
四国中央紙まつり



でんびん大賞
三島高等学校美術部



みしまみなと祭



優勝 大分高等学校作品



第6回書道パフォーマンス甲子園

三島高等学校作品

川之江高等学校作品



土居夏まつり



湖水祭



第6回書道パフォーマンス甲子園 入賞校

- 優勝 大分高等学校 (大分県大分市)
- 準優勝 香川県立高松商業高等学校 (香川県高松市)
- 第3位 愛媛県立三島高等学校 (愛媛県四国中央市)
- 審査員特別賞 鳥取県立鳥取東高等学校 (鳥取県鳥取市)
- 南海放送賞 青森県立八戸東高等学校 (青森県八戸市)
- 紫舟賞 上宮学園上宮高等学校 (大阪府大阪市)